

PRIDE

～挨拶・掃除・歌～

豊橋市立磯辺小学校
6年学年通信
令和6年12月17日
No. 14



よいお年をお迎えください

小学校生活も、残り3か月となりました。冬休みを過ぎると、今までの学習の総まとめをしたり、お世話になった人々に感謝の気持ちを伝えたりなど、卒業に向けて忙しい日々が続きます。中学校でよいスタートが切れるよう、勉強面でも生活面でも子どもたちを支え、最後まで共に歩んでいきたいと思ひます。

卒業に向けて、今まで同様一生懸命に取り組んでいきますので、ご支援、ご協力をよろしくお願いしします。

1月の行事予定

月	火	水	木	金	土	日
		1 元日	2	3	4	5
6 冬季休業終了	7 3学期始業式 3時間授業	8 3時間授業 課題テスト ①国語②算数	9 給食開始 5時間授業	10	11	12
13 成人の日	14 発育測定(体操服)	15 ふれあいデー	16 クラブ 課題テスト漢字①	17	18	19
20	21 ペアの遊び	22	23 委員会	24 出前授業「平和について」 代表委員会	25	26
27	28 ランランチャレンジ	29	30 全校集会 5時間授業 ランランチャレンジ予備日	31 南陽中学校入学説明会		

課題テストのお知らせ

- 日 時：国語 1月8日(水) 1限 算数 1月8日(水) 2限
漢字 1月16日(木) 1限

※冬休みを利用して、2学期までの内容でできなかったところや苦手なところを復習しましょう。

※漢字は、2学期の漢字ドリルから出題されます。冬休み後の宿題でも練習の期間を設けますが、冬休みの間に練習をしておきましょう。

お願い

- ・お子様の成長に伴い、今後、上靴や体育館シューズ等の買い替えをされる方は、中学校で使用するものであれば、そちらを購入、使用していただいて構いません。よろしくお願いしします。

中学進学に向けて準備していきたいこと

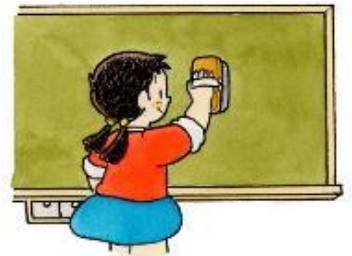
近年、中学進学を境に不登校に陥る児童が、全国的に増えています。「中1ギャップ」とよばれるこの現象に対する対策として、卒業まで残り3か月となった今、もう一度学校で、家庭で、どのようなことを心がけていかなければならないのか、確認したいと思います。ぜひご家庭でもご協力をよろしくお願いいたします。

【学習】

- 1日1時間を目安に家庭学習を行きましょう。宿題を忘れないというのは当然のことです。期日を守って提出する習慣をつけましょう。
- 習った漢字を使いましょう。また、誰が見ても読める文字を書きましょう。枠からはみ出している文字や、本人も読むことが困難な文字を書いて提出する子がいます。直していきましょう。
- 日記や作文をしっかりと書けるようにしましょう。
- ノートをすばやくとりましょう。中学校では、黒板の字はどんどん消されていきます。まとめ方も大切です。3学期は、きれいにノートをとること、自分が思ったことを書きこむようにすることなど、ノートの技術向上に努めましょう。
- 中学校では、教科ごとに先生が違い、当然宿題や持ち物も違います。連絡をしっかりと書き、翌日の忘れ物がないようにしましょう。
- 学習スピードをあげましょう。中学は学習内容が多く、授業の進度が速くなります。一つ一つのことに時間がかかると、ついていけなくなり、授業が分からなくなってしまいます。
- 発言をがんばりましょう。自分の意見がしっかり言えなければ、話し合いの授業などで困ります。

【生活】

- 自分からすすんで大きな声であいさつ、返事をしましょう。特に、名前を呼ばれたら、「はい！」と元気よく。卒業式に向けての練習です。
- 正しい言葉づかい、ていねいな言葉づかいを心がけましょう。場に応じて敬語が使えるようにしておかないといけません。
- 整理整頓を心がけましょう。
- 掃除の時間を大切にして、15分間黙って真剣に掃除をしましょう。掃除が真剣にできる子は、すべてにおいて地道な努力をすることができます。また、すすんで仕事を見つけ、取り組むことも大切です。
- 廊下の歩き方、移動の仕方で、その子の学校生活に対する心構えがすべてあらわれます。集団を大切にする子は、右側を静かに歩き、廊下で並ぶ時も黙ってすばやく並べます。
- 時間を意識して行動しましょう。中学校では、授業の用意をして2分前着席が当たり前です。机の上に、次の授業の準備をして、静かに待ちましょう。
- 友達を、仲間を、集団を大切にしましょう。友達を傷つけるようなことは絶対にしません。また、聞いていて不快になるような下品な言葉は使いません。自分がされて嫌なことは人にしません。



【その他】

- 先生、目上の人、大人に対する言葉づかいに気をつけましょう。また、人によって態度を変えることのないようにしましょう。
- 中学校では、小学校の学習内容はすべて理解しているというのが前提で授業が始まります。「小学校の学習内容はすべて大丈夫！」と胸を張って言えるように、6年間の総復習をすすめていきましょう。